

## 第8回バス de おでかけプロジェクト実施結果

## 1 前回（第7回）との比較

	今回（第8回）	前回（第7回）
配布期間	令和4年（2022年）11月1日～11月30日 30日間	令和3年（2021年）10月1日～10月31日 31日間
利用期間	令和4年（2022年）11月1日～12月31日 61日間	令和3年（2021年）10月1日～11月30日 61日間
配布条件	<紙チケット> 購入金額3,000円ごとに1枚 <NEWデジタルチケット> 購入金額2,000円ごとに1枚 ※いずれも最大2枚まで	<紙チケット> 購入金額2,000円ごとに1枚 ※最大2枚まで
利用条件	「ダイナシティ」又は「小田原東郵便局前」バス停で乗車又は下車した場合に有効	「ダイナシティ」又は「小田原東郵便局前」バス停で乗車又は下車した場合に有効
実施結果	配布予定3,100枚 <紙チケット> 配布枚数1,879枚（配布予定比60.6%） 利用枚数1,241枚（配布枚数比66.0%） <NEWデジタルチケット> 配布枚数238枚（配布予定比7.7%） 利用枚数134枚（配布枚数比56.3%） <合計> 配布枚数2,117枚（配布予定比68.3%） 利用枚数1,375枚（配布枚数比64.9%） （前回比-7.2%）	配布予定3,100枚 <紙チケット> 配布枚数2,850枚（配布予定比91.9%） 利用枚数2,054枚（配布枚数比72.1%） （前回比+0.4%）
アンケート	回答数2,071枚（配布枚数比97.8%） 前年比+52.3%（※チケット発券時アンケートの数値） 【ダイナシティへの普段の交通手段】 バス：681枚（32.9%）前回比△7.1% 自家用車：795枚（38.4%）前回比+13.2%	回答数935枚（利用枚数比45.5%） 前年比12.6% 【ダイナシティへの普段の交通手段】 バス・電車：560枚（40.0%）前回比△1.5% 自家用車：353枚（25.2%）前回比+0.1%

## 2 実施効果

プロジェクト実施期間における自家用車からバスへの移行台数及びそれに伴うCO<sub>2</sub>削減量について、アンケート結果を基に概算値を算出した。

## (1) 自家用車からバスへの移行台数

$$1,375 \text{ 枚 (バス無料乗車券利用枚数)} \times 38.4\% \text{ (ダイナシティへの普段の交通手段が「自家用車」の回答率)} \\ \approx \underline{528 \text{ 台}}$$

(2) CO<sub>2</sub>削減量

$$528 \text{ 台} \times 6.30 \text{ (車1台あたりのCO}_2\text{ 排出量)} = \underline{3,326\text{kg-CO}_2}$$

※車1台あたりのCO<sub>2</sub>排出量 年間排出量2300kg-CO<sub>2</sub>÷365日≈6.30

⇒ 杉238本が1年に吸収するCo<sub>2</sub>量 又は 2Lペットボトル約85万本分

※杉のCO<sub>2</sub>吸収量：14kg-CO<sub>2</sub>/本/年 ※CO<sub>2</sub>(0度,1気圧)1kg=509L

### 3 実施期間中の写真



箱根登山バス



富士急湘南バス



バス無料乗車券の配布期間中、ダイナシティの敷地内及び館内にプロジェクトののぼり旗を設置



ダイナシティ内のデジタルサイネージにて告知



第8回では、デジタルチケットの導入促進等を目的として、令和5年(2023年)11月23日にバス de おでかけフェアを開催

#### ※ バス de おでかけフェアの実施結果

バス乗車体験参加人数：約 200 人

キッチンカー利用者：約 120 人